

ワクチンの接種

8月上旬に実施

愛知学院、学生や職員に

愛知学院大などを運営する学校法人・愛知学院（名古屋市）は二十三日、新型コロナウイルスワクチンの接種を8月上旬に実施すると発表した。同大の学生や教職員のほか、法人が運営する愛知高校や愛知中学校の教職員、関連企業の職員など計約一万三千人が対象となる。

同法人によると、会場は愛知学院大の名城公園キャンパス（同市）を予定している。政府への申請手続き中で、医療従事者は学内にいる医師や歯科医師らを活用する。担当者は「ワクチンの供給量次第だが、同キャンパスの近隣の保育施設や教育機関の教職員、住民への実施も検討している」と説明した。